６年飲酒・喫煙教室

　１０月１５日（木）に薬剤師の先生を講師にお迎えして行いました。子どもたちは酒やたばこがもたらす害については理解していますが、今回の授業で、実験やスライドの視聴等を通して、飲酒・喫煙による健康被害の怖さを実感しました。「自分はたばこを吸っていなくても、吸っている人の近くにいると副流煙による被害があることを知りました」「自分はお酒に強い体質であることが分かったけど、大人になっても適度の量を飲もうと思いました」など、飲酒・喫煙に対して、自分でしっかり判断したいという思いをもつ大変貴重な時間となりました。






